

中国語教育学会研究会 中国語教育・学習に関するワークショップ

レリアアのツボ、レリアアのちから ～レリアアで学ぶ、教える中国語のために～第3弾

中国語を学ぶ、教える際に何を使いますか？そのツールとして、レリアアを使っての中国語学習・中国語教育を提案します。これらには、語彙・語構造から、フレーズ、文、中国語圏の小さな文化まで、中国・中国語を知るヒントが多く隠れています。

2013年は、中国語を学ぶ、教える上でのレリアアの価値を紹介しました。2014年は、実際にレリアアを使った模擬授業をしました。今年もレリアアの最新事情と実際の授業例を公開し、模擬授業の後、授業についての議論をしたいと考えています。

※本研究は日本学術振興会科学研究費基盤研究（C）「中国語教育におけるレリアアの効果的活用」（課題番号 25370639）の助成を受けています。

日時：2015年7月18日（土）13：15～

場所：近江町交流プラザ 研修室1・2

（〒920-0907 金沢市青草町88番地、近江町いちば館4階）

※申込みは事前登録制、↓から申込み下さい（定員50名）

<http://kokucheese.com/event/index/285321/>



■タイムテーブル

13:15～会の主旨説明 中西千香（愛知県立大学）

13:20～13:50

「レリアアは書きことばの世界」荒川清秀（愛知大学）

13:50～14:20

「日本漫画中国語翻訳版の教材的価値

～何がどのようにどこまで使えるか～」

明木茂夫（中京大学）

14:20～14:50

「初級クラスでレリアアをどう活用するか

—食品パッケージと料理のレシピを中心に—

植村麻紀子（神田外語大学）

（休憩 10分）

15:00～16:00 模擬授業（2クラスに分かれます）

A：初級向け「買い物の場面からレリアアの導入～ワークシートで学びを進める」

中西千香（愛知県立大学）

B：中級向け「ニュース記事で中国語 書きことばを読んで、話し言葉で伝える」

塩山正純（愛知大学）

（休憩 10分）

16:10～16:40 各授業についての討論